

聖徳大学25周年・短大50周年記念

聖徳学園シリーズコンサート N0.1650 聖徳大学 第12回オペラ公演

G. プッチーニ

オペラ「蝶々夫人」字幕付き

*Madama Butterfly*



2015年10月24日(土) 開演15:00 開場14:00

聖徳大学川並香順記念講堂 全指定席 2,000円

(小学生以下のご入場はできません)

主催・お問い合わせ 聖徳大学音楽学部 (代)047-365-1111

The Future is yours!



健やかに 爽やかに 清らかに  
聖徳大学25周年 短大50周年



聖徳大学25周年・短大50周年記念  
聖徳学園シリーズコンサート No.1650 聖徳大学 第12回オペラ公演

G. プッチーニ作曲

# オペラ『蝶々夫人』

字幕付き

## Madama Butterfly



指揮:高橋大海



演出:武田竹美

照明: 矢口雅敏  
美術: 松村あや  
衣裳: 東京衣裳  
舞台監督: 賀川 祐之  
副指揮: 上野 正博  
大井 剛史  
佐藤 宏充  
合唱指揮: 上野 正博  
佐藤 宏充  
コレペティトル: 森島 英子



蝶々夫人  
島崎 智子



スズキ  
磯地 美樹



ピンカートン  
倉石 真



シャープレス  
甲斐 栄次郎



ゴロー  
布施 雅也



ボンゾ  
小野 和彦

合唱: 聖徳大学音楽学部記念オペラ合唱団

演奏: 聖徳大学川並記念オーケストラ

制作: 島崎 智子 鳥井 俊之 宮本益光 中村 光宏



ヤマドリ  
米谷 毅彦



ケイト  
荒牧 小百合



神官  
高橋 祐樹

### 『蝶々夫人』あらすじ

舞台は長崎。アメリカ海軍士官のピンカートンは、結婚仲介人ゴローの斡旋により蝶々さんと結婚する。アメリカ総領事シャープレスはこの結婚に危惧を抱き、忠告を促すが、ピンカートンは耳を傾けない。この結婚に際し、蝶々さんはキリスト教に改宗したが、それに怒った叔父の僧侶ボンゾが怒鳴り込み、親戚たちも帰ってしまう。悲しむ蝶々さんをピンカートンが慰め、二人の刻をつむぐ。

ピンカートンがアメリカに帰り三年が過ぎた。ある日シャープレスがピンカートンの手紙を持って現れるが、夫の帰りを信じる蝶々さんは二人の間にできた子どもを見せるので、彼は真実を話すことができない。蝶々さんは長崎の港にピンカートンの所属する軍艦が入港したのを見て喜び、女中のスズキとともに家を花で飾る。

一睡もせず夫の帰りを待つ蝶々さんだったが、とうとう彼は帰って来なかった。早朝、ピンカートンとその妻ケイトが訪ねてくる。スズキから蝶々さんの想いを知ったピンカートンは堪えることができずただ立ち去るのみ。蝶々さんが目覚めアメリカ人女性の姿を見たとき、彼女は全てを理解する。「生きて護れぬ誉なら、死して誉を護るべし」蝶々さんは父の形見の短刀で自害する。

### 会場案内

#### 交通のご案内

JR  
東京メトロ千代田線  
新京成線  
松戸駅東口下車  
徒歩5分

イトーヨーカドーの店  
内エスカレーターをご  
利用いただけます。  
(5階出口)

